

第2期 決算公告

平成 23 年 2 月 18 日
福岡市東区箱崎七丁目 9 番 66 号
コカ・コーラウエストリテールサービス株式会社
代表取締役社長 下田 善計

貸借対照表

(平成 22 年 12 月 31 日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	423,063	流 動 負 債	210,388
現金及び預金	105	未払金	14,853
売掛金	159,997	未払費用	58,799
前払費用	571	未払法人税等	31,795
未収入金	976	未払消費税等	71,665
未収利息	57	預り金	33,273
繰延税金資産	3,545	固 定 負 債	57,194
預け金	259,339	繰延税金負債	57,194
貸倒引当金	△1,529	負 債 合 計	267,583
固 定 資 産	137,092	(純 資 産 の 部)	
投資その他の資産	137,092	株 主 資 本	292,572
前払年金費用	137,092	資本金	80,000
		資本剰余金	141,284
		利益剰余金	71,287
		その他利益剰余金	71,287
		繰越利益剰余金	71,287
		純 資 産 合 計	292,572
資 産 合 計	560,155	負 債 純 資 産 合 計	560,155

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

注 記 事 項

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込み額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

過去勤務債務（債務の減額）は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（1年）による定額法により按分した額を、発生時から費用の減額処理しております。

また、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

（会計方針の変更）

当事業年度より、「「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3)」（企業会計基準第19号 平成20年7月31日）を適用しております。なお、これにより損益に与える影響はありません。

（追加情報）

当社は当事業年度において、平成23年1月1日付で従業員の定年延長および退職給付制度の変更についての規定の改定を行っております。これに伴い、過去勤務債務（債務の減額）が136,390千円発生しております。

(2) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

該当事項はありません。

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

繰延税金資産	
未払事業税	2,421千円
未払事業所税	361千円
剰余金否認	757千円
無事故報奨金否認	5千円
繰延税金資産合計	<u>3,545千円</u>
繰延税金負債	
前払年金費用	57,194千円
繰延税金負債合計	<u>57,194千円</u>
繰延税金負債純額	<u>53,649千円</u>

4. 当期純損益金額

当期純利益 72,182千円

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

以 上